

現役首長から学ぶ

その先の新しい地方のかたち

少子化、高齢化が進み人口減少が一段と加速する中、地域経済の衰退や自治体消滅への危機感を持ち、財政的、人的な資源等に限りを抱えながらも新たな取組みを模索する県内市町村が一緒になって、先進的な事例について意見交換を行い、新たな地域活性化の取組みを学ぶ。

日時

令和6年8月26日(月)
13:30～15:30

会場

山形県市町村職員研修所 2階 多目的研修室
(山形市松波3-7-1)

※オンライン (Zoom) から参加できます。

研修
タイトル

『財源はなんとかなる！
対話とつながりと熱意があれば』

対象者

県内市町村職員

各分野の新しい施策の調査、予算要求、
企画実施等を担う中核職員

プログラム

13:30- 開会
13:40-14:30 講演
14:30-15:30 意見交換

(グループ別にディスカッションし、講師よりアドバイスを頂く)

申込
方法

インターネットから申込できます。
右の二次元バーコードよりお申し込みください。
お一人ずつお申込み願います。

申込期日：令和6年8月9日(金)



講師：西川町長

菅野 大志 (かんの だいし)

1978年西川町生まれ。早稲田大卒業後、2001年財務省、金融庁、内閣府地方創生推進事務局、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局を経て、2022年4月に西川町長に就任。

パラレルワークで起業経験をもつ。西川町長就任後は2年間で予算は33%上昇させ、2023年度の西川町の人口の社会減ゼロに。

申込はこちら



【主催】山形県、山形県市町村職員研修協議会、株式会社フィデア情報総研山形支社

【後援】山形県市長会、山形県町村会

【お問い合わせ】

株式会社フィデア情報総研 山形支社 担当:中山、松本 TEL:023(626)9017 Mail:matumoto@fir.co.jp